

ランドクルーザー 300 モデリスタ バージョン

フロントスポイラー 取付要領書

品番 MSD41-60001-XX
品番 MSD41-60002-NP

設定型式:FJA300W-GMUZY/VJA300W-GNUZZ

設定グレード:ZX

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付いたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN-200を本品に添付)
- Ⓢ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- Ⓢ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、IPAで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、IPAで脱脂をきちんと行なって下さい。
- Ⓢ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- Ⓢ フロントスポイラー固定用のビス類の本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

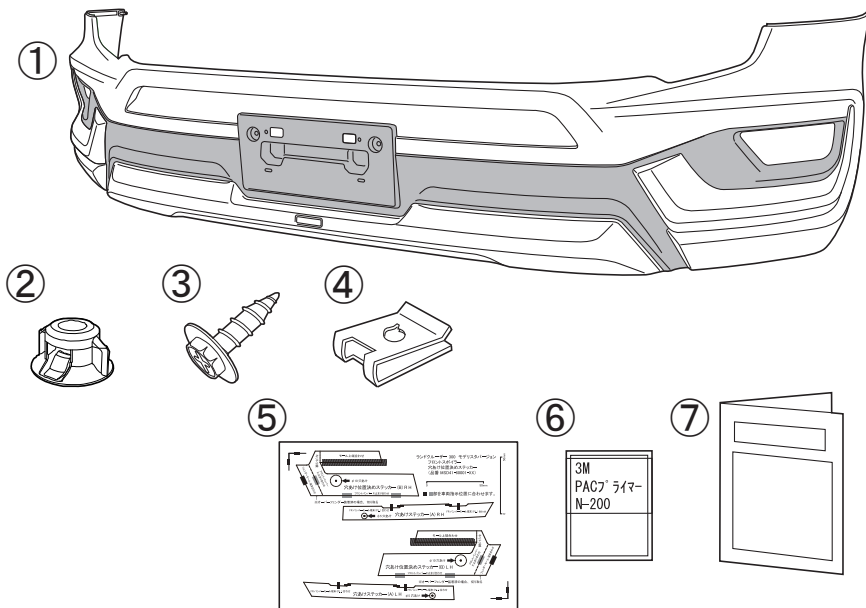
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



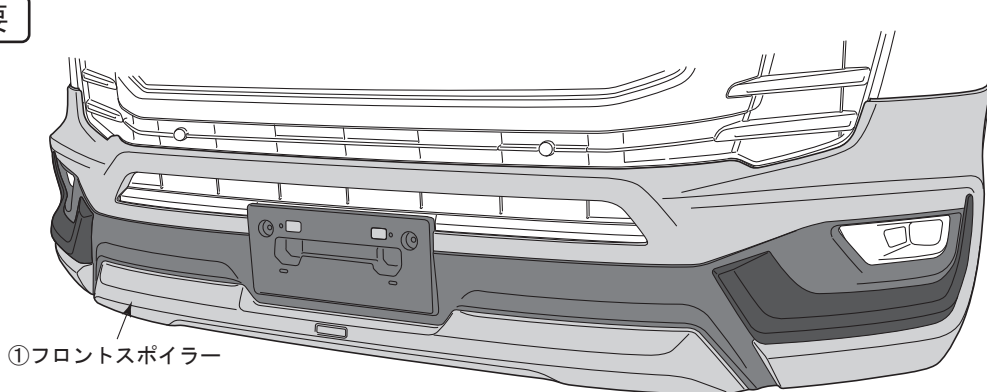
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



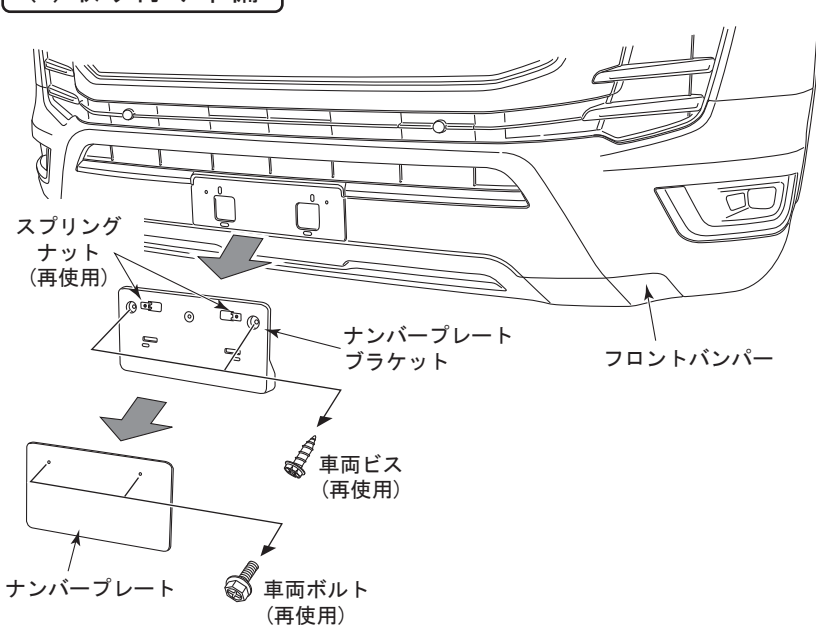
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	アップセットタッピングスクリューM5×16	2
④	JナットM5	2
⑤	穴あけ位置決めステッカー	1
⑥	PACプライマーN-200	1
⑦	取付要領書	1

取り付け概要



取り付け手順

(1) 取り付け準備

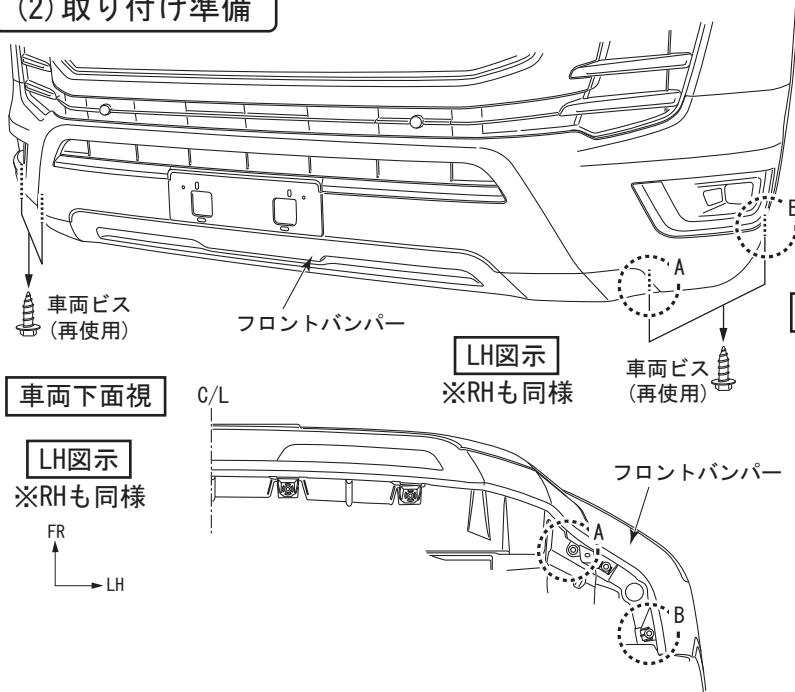


1. ナンバープレートを取り外す。
2. ナンバープレートブラケットを取り外す。
3. ナンバープレートブラケットからスプリングナットを取り外す。(2カ所)

アドバイス

- ・取り外した車両ビス、車両ボルト、スプリングナットは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。
- ・取り外したナンバープレートブラケットは再使用しません。

(2) 取り付け準備



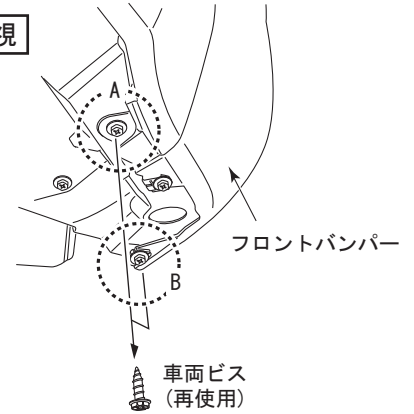
1. フロントバンパー下面の左図A, B部の車両ビスを取り外す。(左右各2カ所 計4カ所)

アドバイス

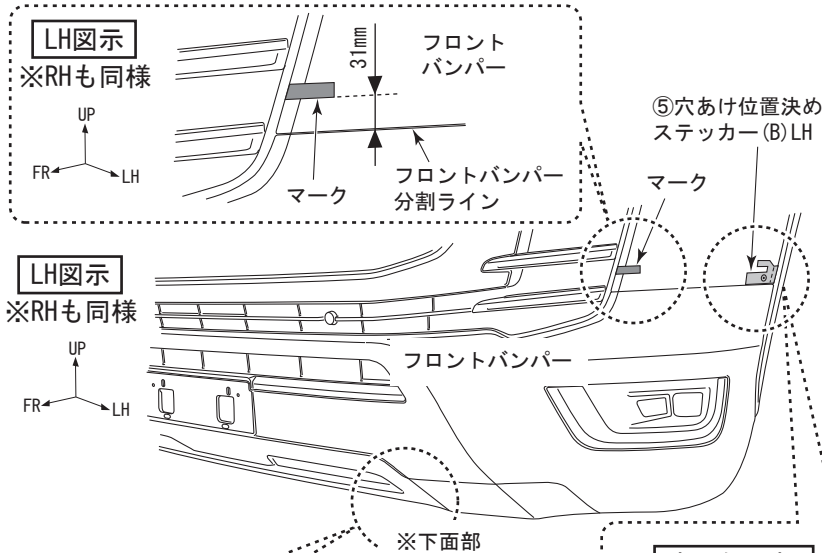
- ・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

A, B部車両下面視

LH図示
※RHも同様



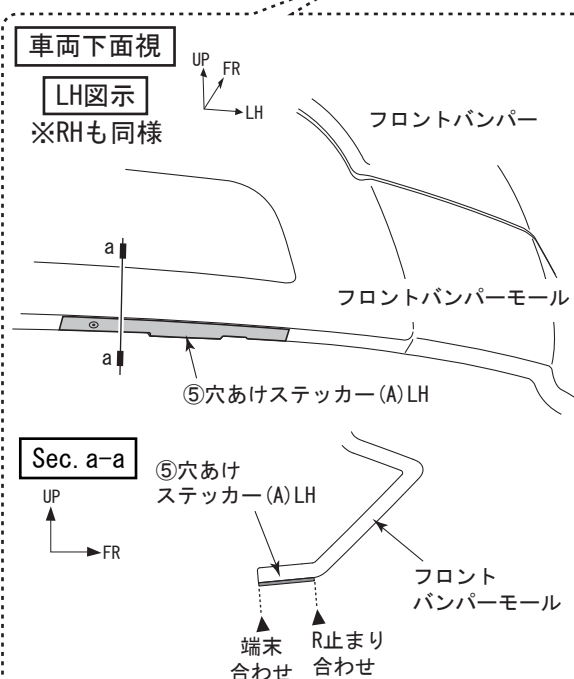
(3) 取り付け準備



1. 左図の要領でフロントバンパーへマスキングテープでマークする。
2. ⑤穴あけ位置決めステッカーからステッカー(A)LH, (B)LHを剥がし、記載の要領でフロントバンパー図示部に貼り付ける。

アドバイス

- ・フェンダーガーニッシュ (MSD15-60001-XX / MSD15-60002-NP) を装着後は、穴あけ位置決めステッカーを加工する必要があります。

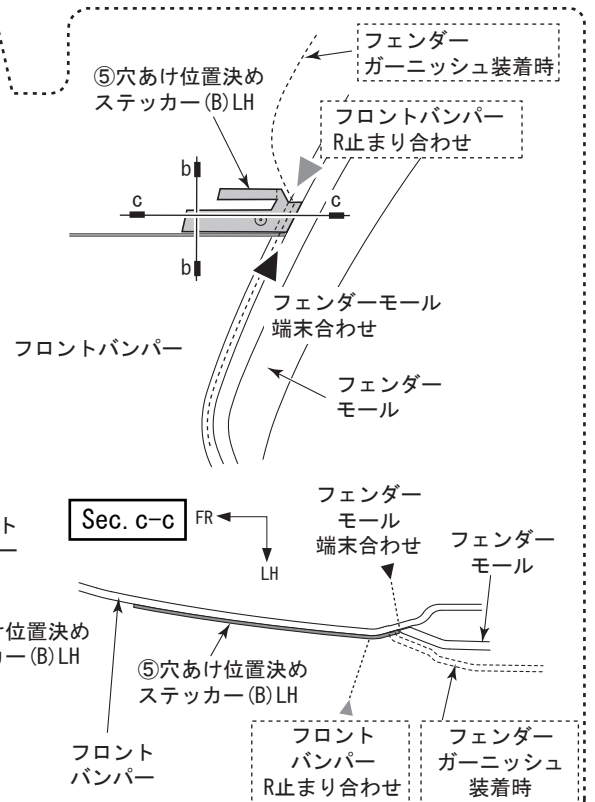
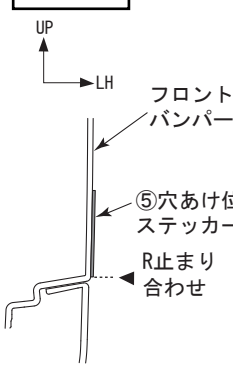


車両側面視

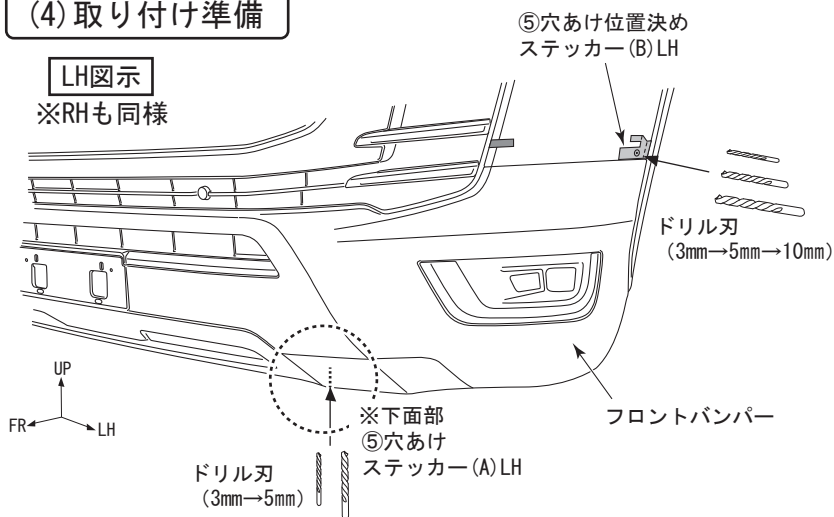
LH図示
※RHも同様



Sec. b-b



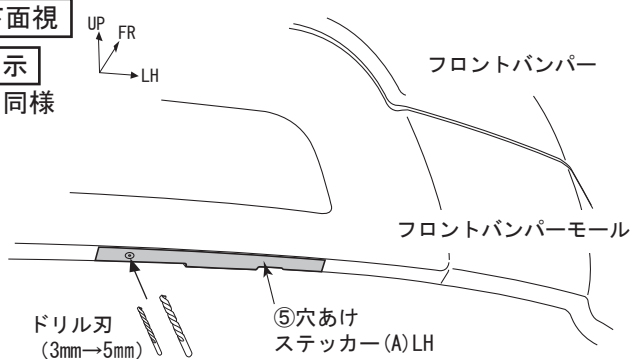
(4) 取り付け準備



車両下面視

LH図示

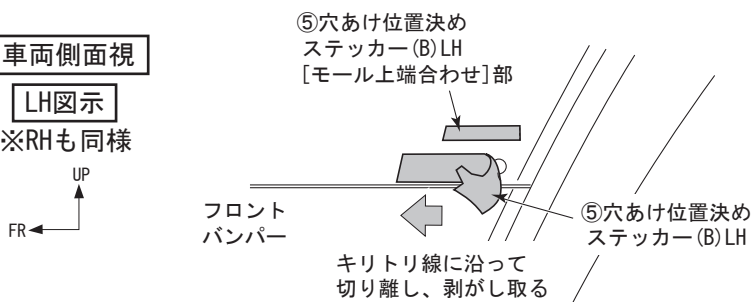
※RHも同様



車両側面視

LH図示

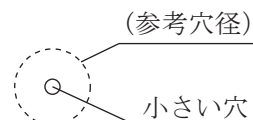
※RHも同様



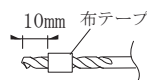
- ⑤穴あけステッカー(A)LHに型抜きされている小さい穴を狙い、ドリルで穴をあける。
(ドリルφ3mm→φ5mm)
(左右各1カ所 計2カ所)
- ⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LHに型抜きされている小さい穴を狙い、ドリルで穴をあける。
(ドリルφ3mm→φ5mm→φ10mm)
(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

- 作業時は保護メガネを着用して作業を行なって下さい。
- 型抜きされている小さい穴を狙って穴あけをして下さい。

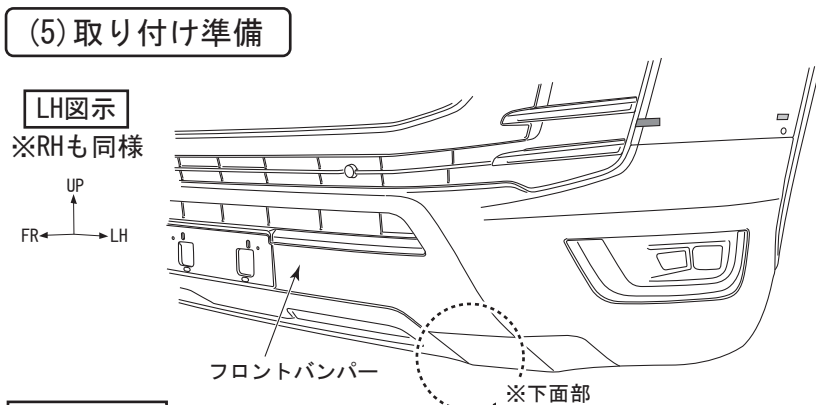


- 突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところ布テープを巻き付けて下さい。



- ⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH記載のキリトリ線に沿って切り離し、『**モール上端合わせ**』部を残して剥がす。
- ⑤穴あけ位置決めステッカー(A)LHを剥がす。
- 穴周りに出来たバリを取り、仕上げる。
(左右各1カ所 計2カ所)

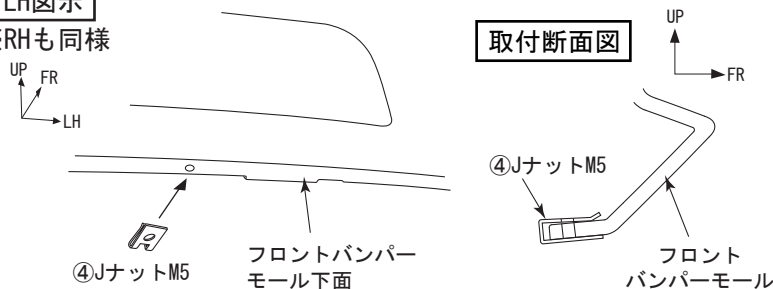
(5) 取り付け準備



車両下面視

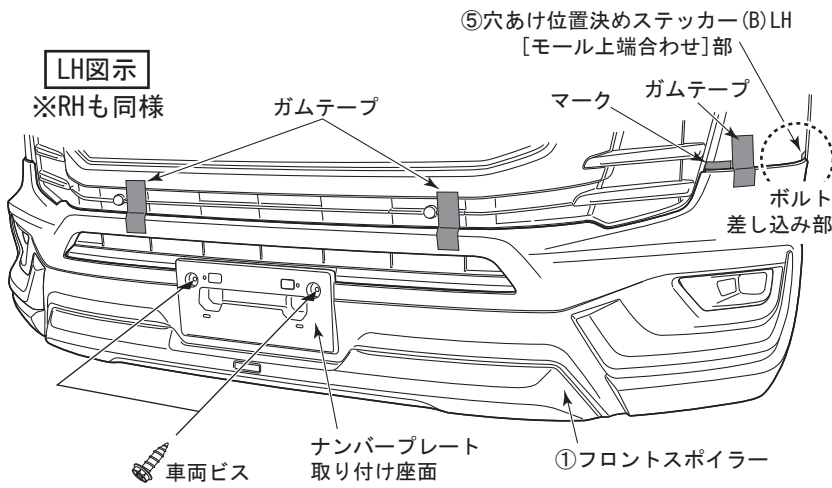
LH図示

※RHも同様



- フロントバンパーモール下面へあけた穴へ④JナットM5を取り付ける。
(左右各1カ所 計2カ所)

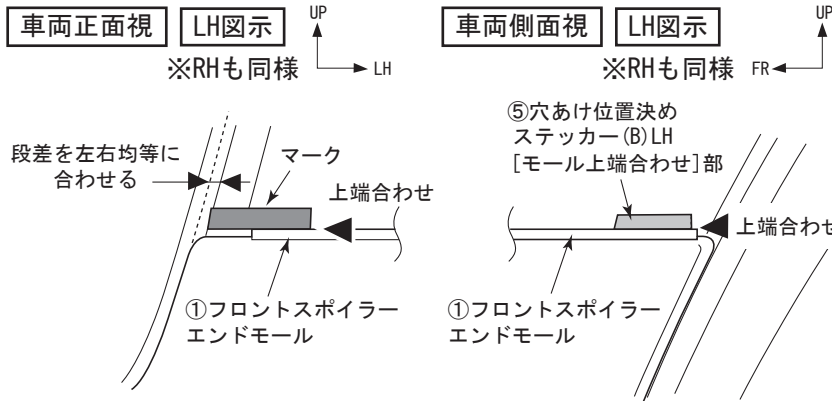
(6) 取り付け準備



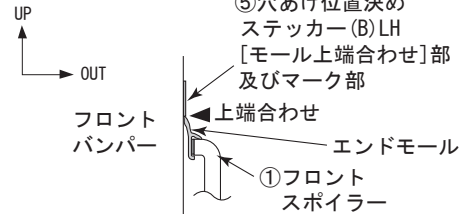
- ①フロントスポイラーのボルト部をフロントバンパー側面の穴へ差し込み、フロントバンパー側面の⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH[モール上端合わせ]及び、フロントバンパーのマークに①フロントスポイラーのエンドモール上端を合わせてガムテープで仮固定する。
- ナンバープレート取り付け座面を車両ビスで仮固定する。

アドバイス

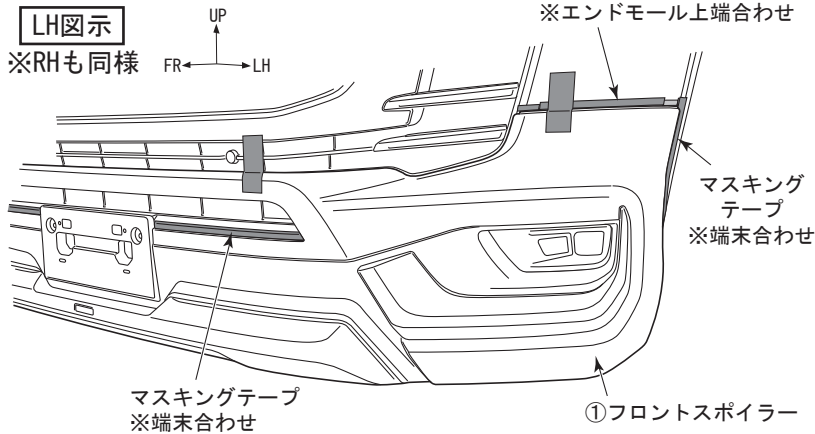
- ①フロントスポイラーをあてがう際、車両へキズを付けない様に注意して下さい。



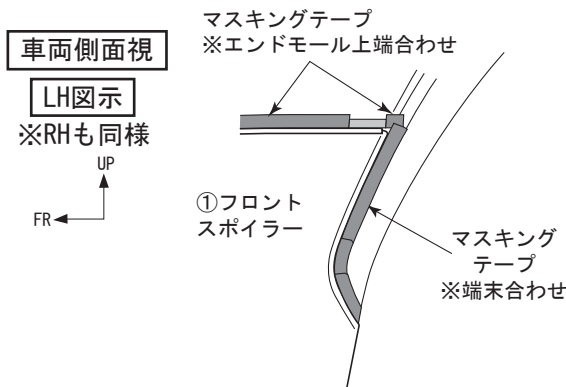
合わせ部断面図



(7) 取り付け準備

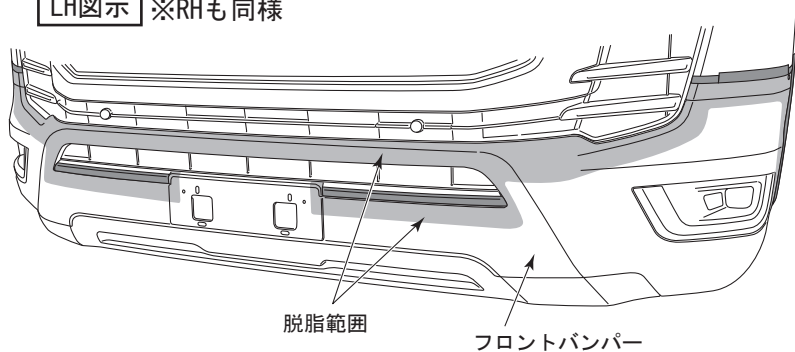


- プライマー塗布の為に、①フロントスポイラーに貼り付けてあるエンドモール上端及び図示端末に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- 一旦①フロントスポイラーを取り外す。



(8) 取り付け準備

LH図示 ※RHも同様



1. 左図 ■部を一方方向に清掃・脱脂する。

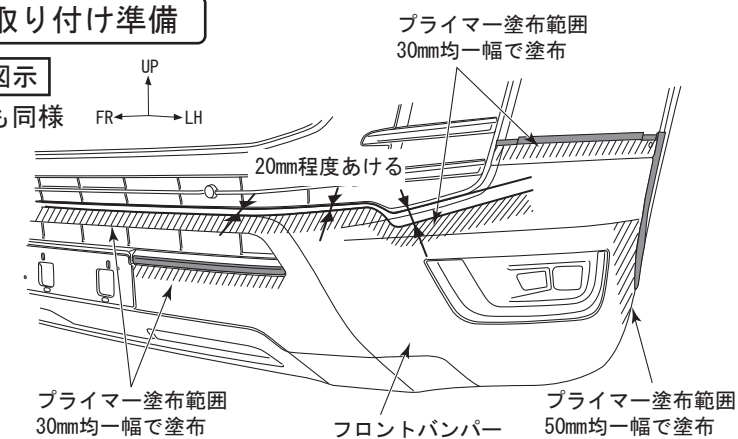
👉 **アドバイス**

- ・脱脂作業要領書をあわせて確認して下さい。

(9) 取り付け準備

LH図示

※RHも同様



1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部内側30mm/50mm幅）に⑥PACプライマー-N-200を塗布する。

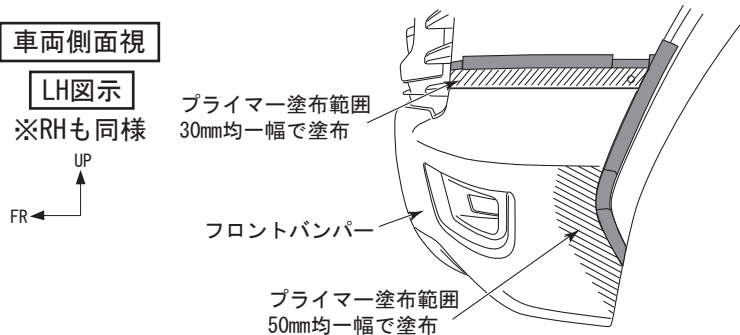
👉 **アドバイス**

- ・⑥PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーは、IPAで拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

車両側面視

LH図示

※RHも同様



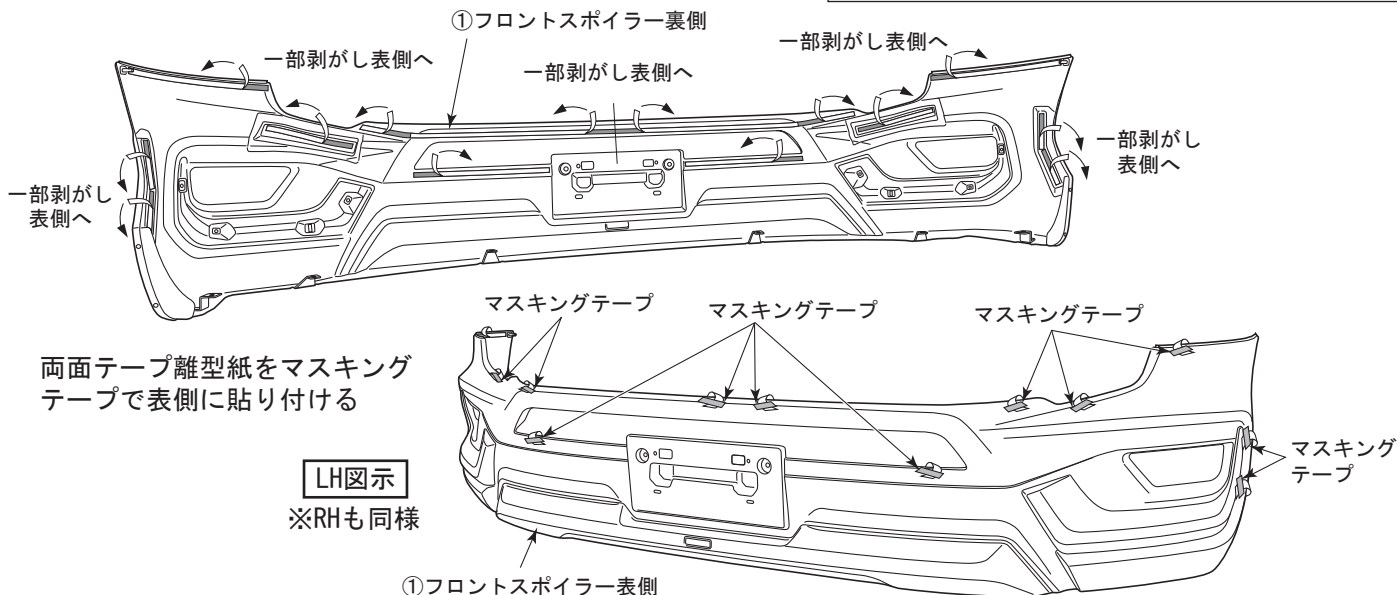
2. 塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。

👉 **アドバイス**

- ・マスキングテープを剥がす際、フロントバンパー側面の⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH[モール上端合わせ]部及び、フロントバンパーのマークを剥がさないで下さい。

(10) 取り付け準備

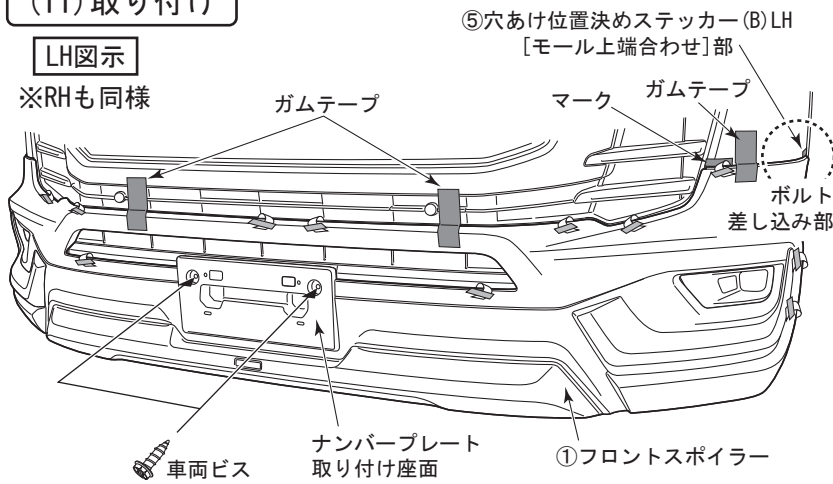
1. ①フロンスポイラー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



(11) 取り付け

LH図示

※RHも同様



- ①フロントスポイラーのボルト部をフロントバンパー側面の穴へ差し込み、フロントバンパー側面の⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH[モール上端合わせ]及び、フロントバンパーのマークに①フロントスポイラーのエンドモール上端を合わせてガムテープで仮固定する。
- ナンバープレート取り付け座面部を車両ビスで仮固定する。

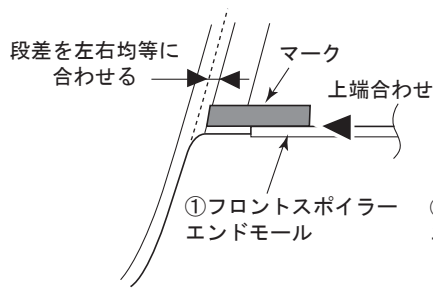
アドバイス

- ①フロントスポイラーをあてがう際、車両へキズを付けない様に注意して下さい。

車両正面視

LH図示

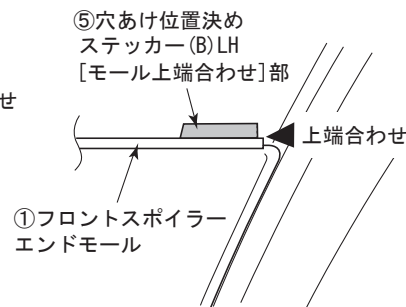
※RHも同様



車両側面視

LH図示

※RHも同様



合わせ部断面図

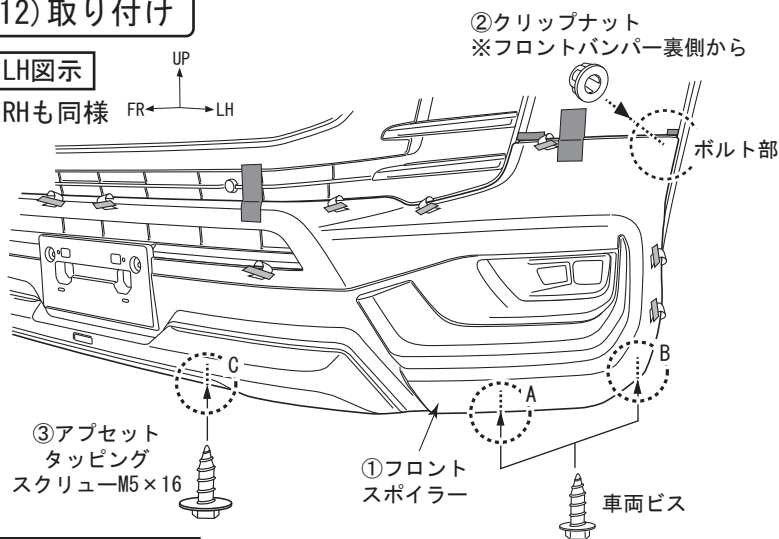


⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH [モール上端合わせ]部及びマーク部
上端合わせ

(12) 取り付け

LH図示

※RHも同様



- ①フロントスポイラーのボルト部をフロントバンパー裏側から②クリップナットで本締めする。(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

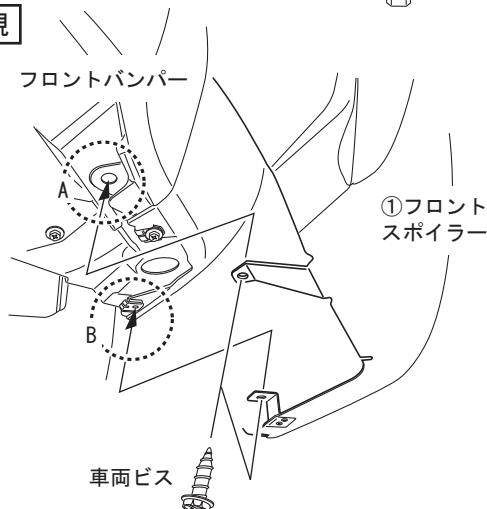
- フェンダーライナーの取り外しの詳細はトヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

- 左図A、B部を車両ビスで仮固定する。(左右各2カ所 計4カ所)
- 左図C部を③アプセットタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(左右各1カ所 計2カ所)

A, B部車両下面視

LH図示

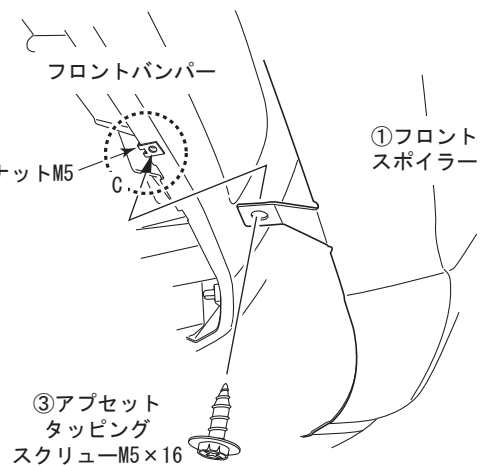
※RHも同様



C部車両下面視

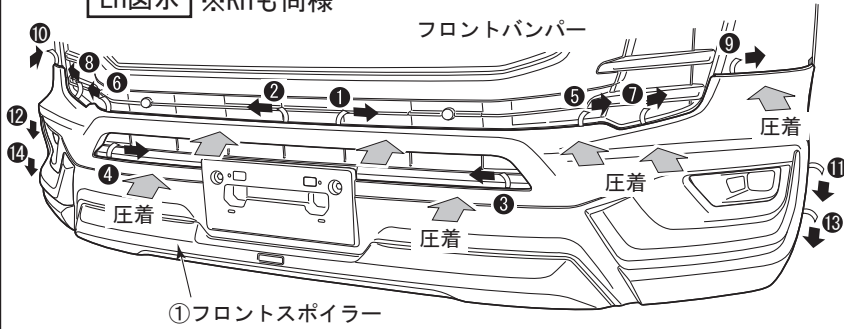
LH図示

※RHも同様



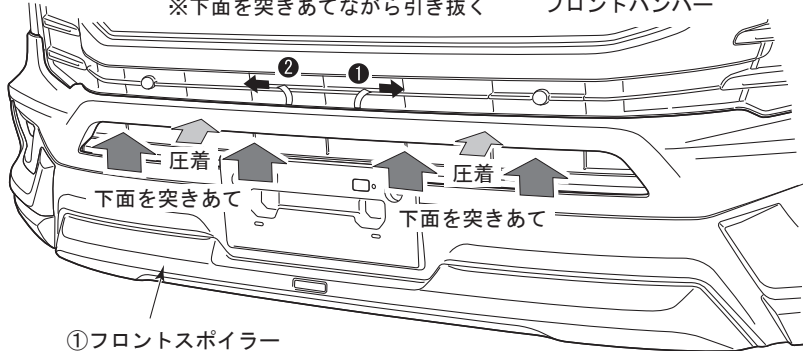
(13) 取り付け

LH図示 ※RHも同様



①② 抜き取り要領

※下面を突きあてながら引き抜く フロントバンパー

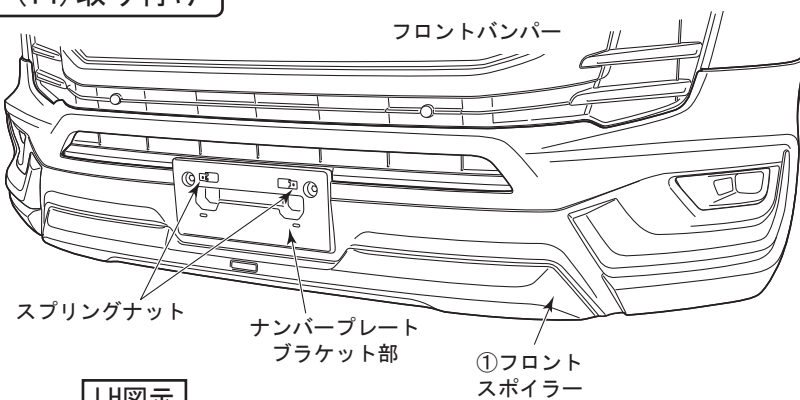


1. 両面テープ離型紙を順番に引き抜きながら圧着する。
①② 抜き取りの際は、左図の要領で作業して下さい。
再度、取り付け状態を確認しながら両面テープ部を再圧着する。
※離型紙を引き抜く際に取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。
2. 全てのマスキングテープ及び、⑤穴あけ位置決めステッカー(B)LH[モール上端合わせ]を剥がす。

(14) 取り付け

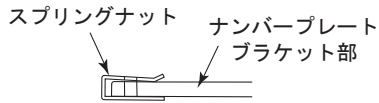


LH図示

※RHも同様

LH

FR

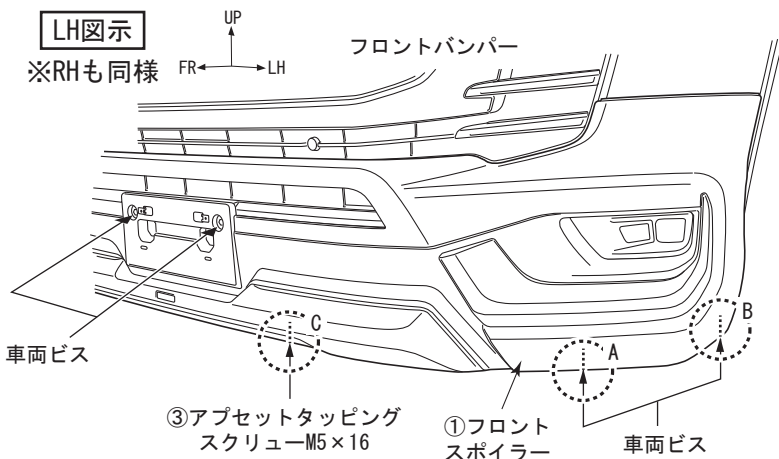


1. (1)-3. で取り外したスプリングナットを、①フロントスポイラーのナンバープレートブラケット部に取り付ける。

(15) 取り付け

LH図示

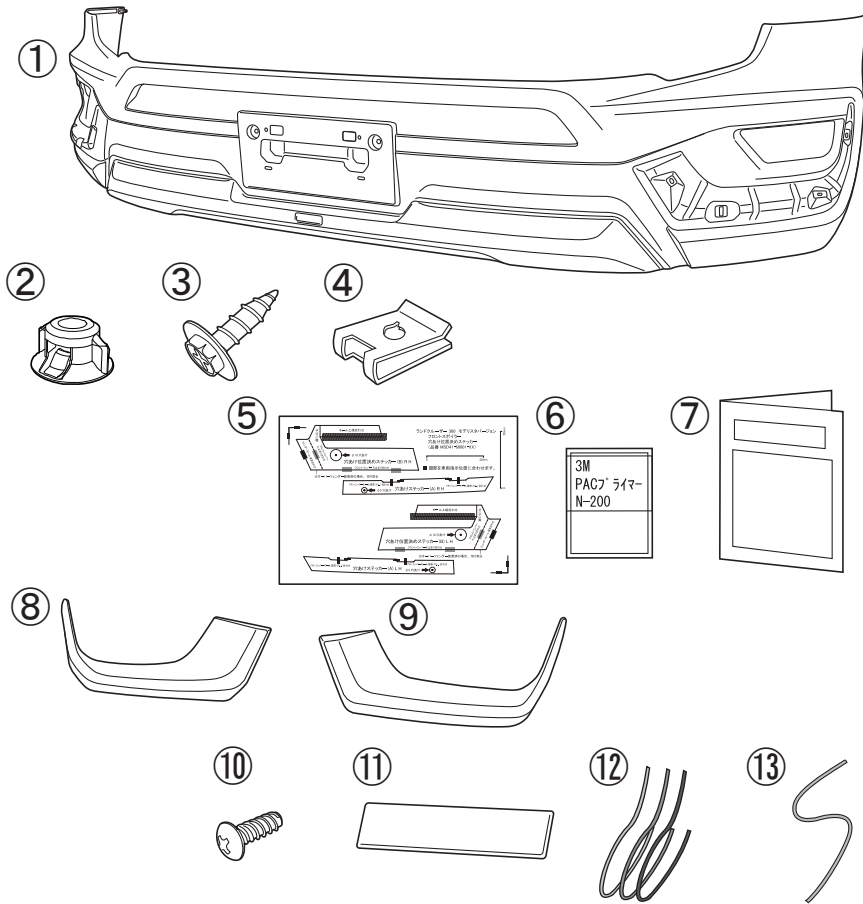
※RHも同様



1. 車両及び商品に傷・浮き・剥がれ等が無いことを確認し、3時間以上放置し全ての仮締め部(図参照)を本締めする。
 - 車両ビス(6カ所)
 - ③アプセットタッピングスクリュー-M5×16(2カ所)
2. ナンバープレートを取り付けて作業終了です。

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	アッセットタッピングスクリューM5×16	2
④	JナットM5	2
⑤	穴あけ位置決めステッカー	1
⑥	PACプライマーN-200	1
⑦	取付要領書	1
⑧	メッキパーツ (RH)	1
⑨	メッキパーツ (LH)	1
⑩	トラスタッピングスクリューM4×10	6
⑪	エンブレムプレート	1
⑫	エンドモール	ライトグレー : 1 ダークグレー : 1 黒 : 1
⑬	モール (L型)	1

⑫エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
090	プレシャスホワイトパール	ライトグレー
13G	グレーメタリック	黒
202	ブラック	黒
3Q3	ダークレッドマイカメタリック	黒
4V8	アバンギャルドブロンズメタリック	ダークグレー

- ・本商品の下地処理として、製品表面の面だしまで実施しております。
塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗布は、販売店様にて実施して下さい。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意して下さい。
強制乾燥させる場合は製品に変形しないように固定して下さい。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないで下さい。
接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応して下さい。

(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープ・エプトシーラー・不織布・スクエアボルト・ブラケット・サイドプレート
を全面マスキングする。※マスキングの詳細は次ページで説明しています。
3. **プライマーサフェーサー塗装を行なう。(本品の材質はPPです。)**
4. 上塗り塗装を行なう。
※上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥させる。
※乾燥温度は、成型樹脂の特性上、必ず70℃以下で乾燥させて下さい。
6. 図示の要領でマスキングする。
※艶消しブラック塗装(3分艶)で塗分け部を塗装する。
7. 乾燥させる。
※乾燥温度は、成型樹脂の特性上、必ず70℃以下で乾燥させて下さい。
変形しない様、形状を保持して乾燥して下さい。



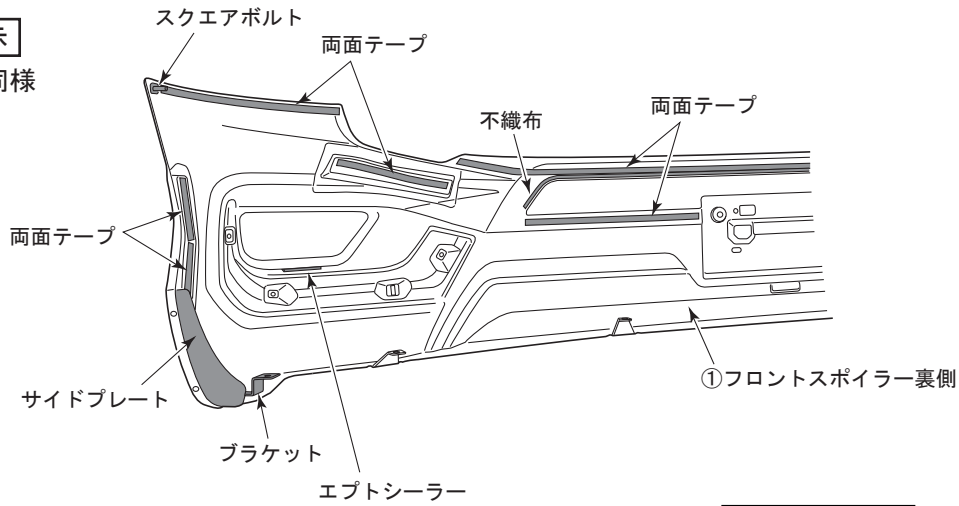
アドバイス

- ・ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

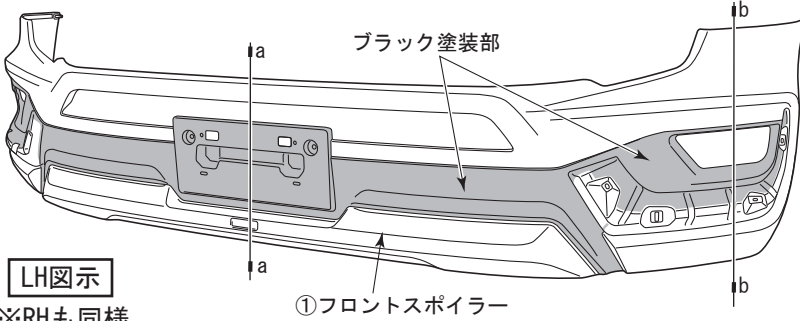
マスキング詳細図

LH図示

※RHも同様



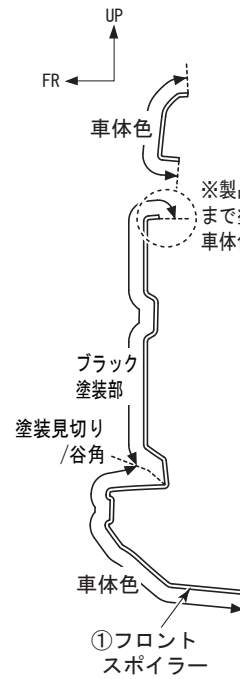
塗装部詳細図



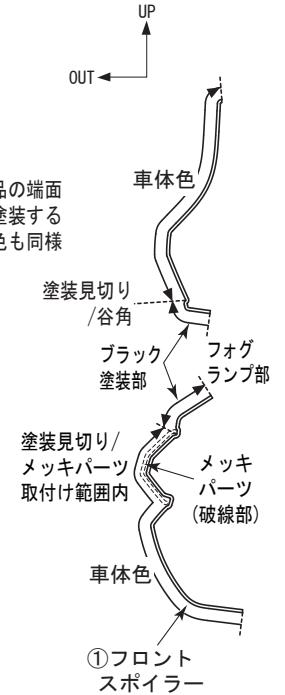
LH図示

※RHも同様

塗装部断面図
Sec. a-a部



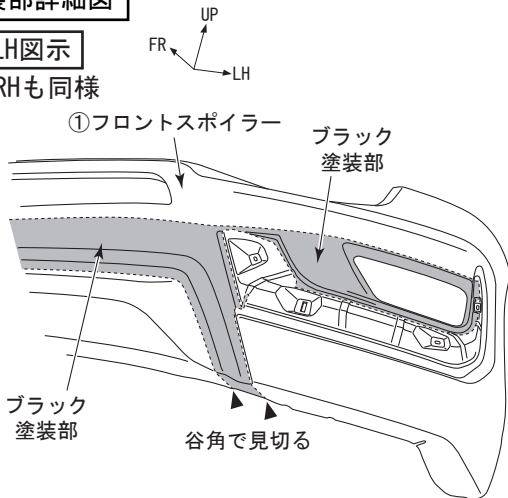
塗装部断面図
Sec. b-b部



塗装部詳細図

LH図示

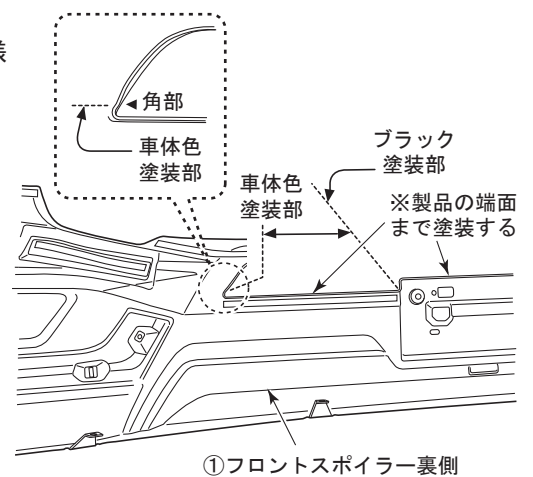
※RHも同様



ロアグリル開口部
裏側詳細図

LH図示

※RHも同様



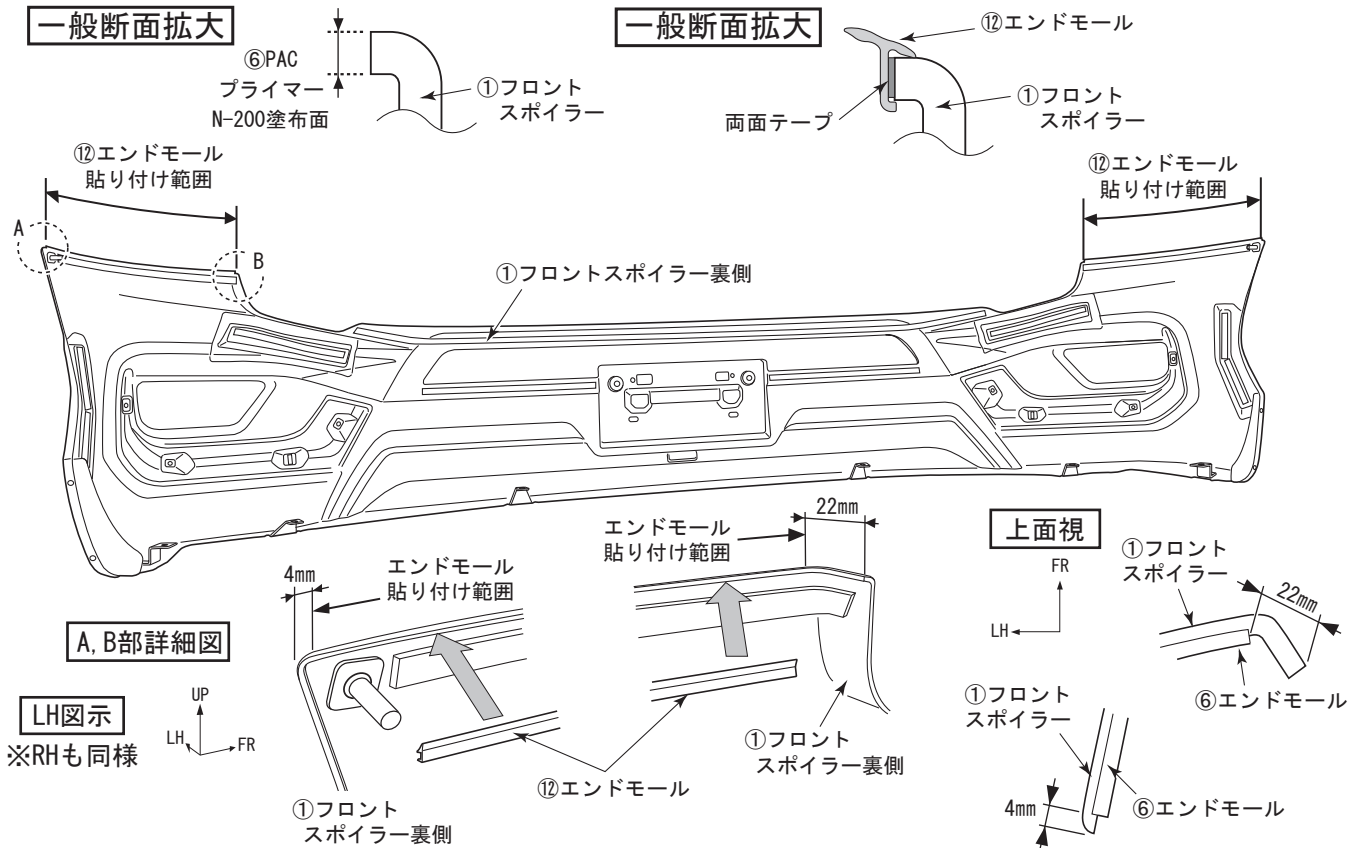
(2) エンドモール、モール(L型)の貼り付け作業

1. 塗装終了後⑫エンドモール、⑬モール(L型)を貼り付ける部分を一方向に清掃・脱脂し、⑥PACプライマーN-200を塗布する。

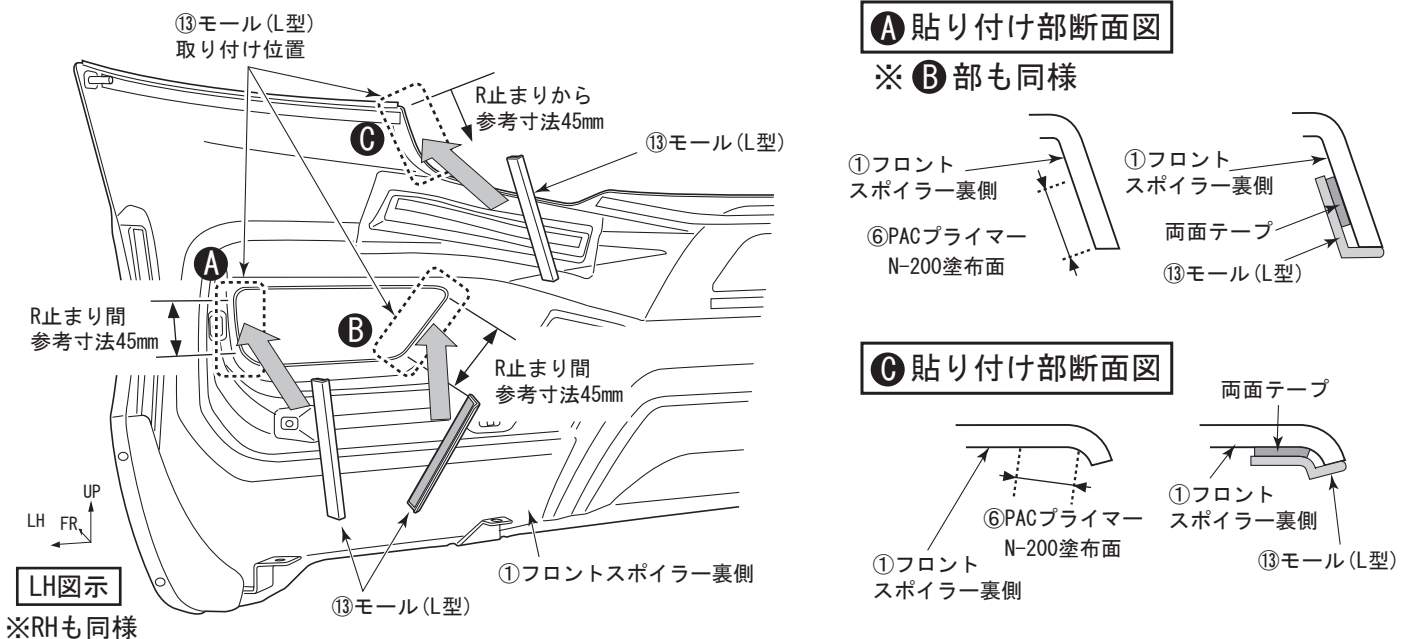
アドバイス

- ・⑥PACプライマーN-200は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑥PACプライマーN-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、IPAで拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマーN-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑫エンドモールを貼り付ける。

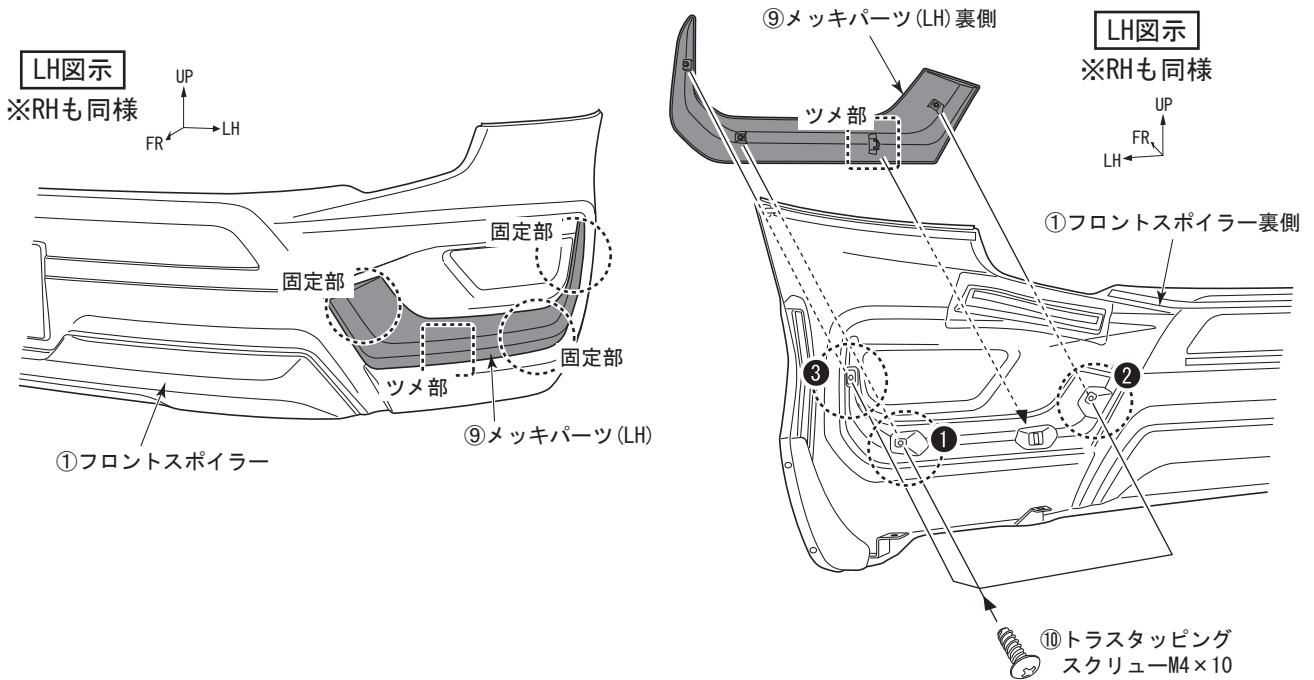


3. 下図の要領でA～C部へ⑬モール(L型)を貼り付ける。



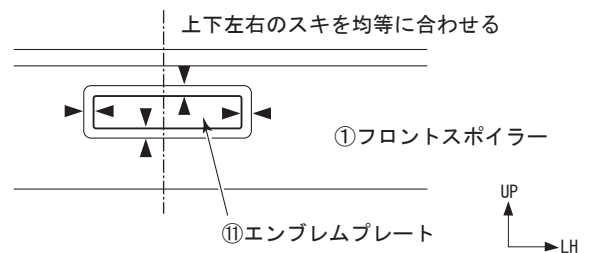
(3) メッキパーツの取り付け作業

- ①フロントスポイラーへ⑨メッキパーツ (LH) をツメ部を差し込み、位置を合わせてあてがい、⑩トラスタッピングスクリューM4×10で①～③の順に固定する。(3カ所)



(4) エンブレムプレートの貼り付け作業

- ①エンブレムプレートを貼り付ける部分を清掃・脱脂する。
- ①エンブレムプレート裏面の両面テープ離型紙を剥がし①フロントスポイラーの取り付け座面に、上下左右のスキが均等になる様に合わせて貼り付ける。



参考

- 補修キット(品番:MSD80-60H01)を使用してフロントスポイラーの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

